

特定非営利活動法人だっぴ

2024 年度（令和 6 年度）・第 12 期

事業計画書

【期間：2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日】

2024 年度事業計画にあたって

■ 本年度の基本方針

つくりたい未来を創造する若者を増やす

「中学生・高校生だっぴ」を通して、自分の将来や行動の可能性に気づき、意欲を高めた中高生・大学生たちが、自分なりの問いをもって行動・越境できる機会を増やします。その行動・越境を通して、若者が自分自信や社会の“つくりたい未来”を描き、実際に創造することができる力を育める地域を目指します。

そのために、地域の教育を耕す。

中高生には移動の制約があり、どんな場所や地域でもつくりたい未来を創造する若者を育てられるよう、それぞれの地域で教育の土壌を耕していく必要があります。各地域の教育団体とのネットワークを形成し、その共有知によって学校教育・社会教育の両分野でグッドプラクティスを増やしていきます。

■ 各活動の重点項目

中学生・高校生だっぴ

① コーディネーターの熟達・育成

中学生・高校生だっぴを企画運営する機能としては、i) 地域や学校との調整 ii) 大学やボランティア学生との調整 iii) ワークショッププログラム内容の企画と当日運営の3点。これらの役割を担うコーディネーターを（必要に応じて i～iii を分化させて）増やします。

② 実行委員会の拡大

中学生だっぴはオープンソース化をゴールとします。各地域や中学校区単位で実行委員会を組織してもらい、実行委員会にコーディネートノウハウを共有することで活動を普及します。この点において、①のコーディネーターの擁立や育成も関連。

③ 実施パターンの拡張

- i) 生徒数が多い学校（200人以上）での実施方法
- ii) グループファシリテーターの大学生がいない場合の実施方法
- iii) その他デジタル技術などを活用した実施方法

など、プログラムデザインを考案して実施パターンを増やすことで、対応可能範囲を増やします。

放課後キャリア探究

① 運営方法のマニュアル化

高校の放課後を活用した出張型ユースワーク。高校生の「問い」と「行動」を生み出すことで、チャレンジできる若者を増やします。

② 事業モデルの確立

大学の入試広報の市場で、岡山県外の大学が県内高校生への認知獲得をベネフィットとして協賛を集め、運営費を調達します。

生き方百科

① 活用校の拡大

中学生・高校生だっぴの事前あるいは事後ワークとして、生き方百科を活用したキャリア学習の授業を1コマ実施することで活用校を増やします。なお、授業案は開発済みで、一部の学校にオープンソースとして渡しています。

② 運営方法のマニュアル化

i) 編集部 ii) 広報部 iii) 営業部にチーム分けを行い、編集部の運営マニュアルを作成します。編集部では、ディレクターとライターで分掌を整理し、それぞれの役割のパフォーマンスを向上します。

③ 事業モデルの確立

①の活用校を増やすことでメディアのプレゼンスを向上し、企業からの協賛価値を高めます。中高生・大学生への認知獲得をベネフィットに企業協賛を集め、運営費を調達します。

各事業の計画

ワークショップ事業部

中学生・高校生だっぴ

実施予定

- ・ 赤磐市立吉井中学生だっぴ
- ・ 赤磐市立赤坂中学生だっぴ
- ・ 赤磐市立高陽中学生だっぴ
- ・ 赤磐市立磐梨中学生だっぴ
- ・ 浅口市中高生だっぴ
- ・ 浅口市立金光中学生だっぴ
- ・ 金光学園中学生だっぴ
- ・ 岡山県立津山中学生だっぴ
- ・ 岡山市立岡山中央中学生だっぴ
- ・ 岡山市立建部中学生だっぴ
- ・ 岡山市立瀬戸中学生だっぴ
- ・ 岡山市竜之口小学生・中学生だっぴ
- ・ 岡山市立西大寺中学生だっぴ
- ・ 高島だっぴ（岡山市立高島公民館）
- ・ 富山だっぴ（岡山市立富山公民館）
- ・ 鏡野町中学生だっぴ
- ・ 久米南中学生だっぴ

- 里庄中学生だっぴ
- 高梁市立高梁中学生だっぴ
- 玉野市立玉中学生だっぴ
- 西栗倉中学生だっぴ
- 早島中学生だっぴ
- 備前市中学生だっぴ（5 校）
- 倉敷翠松高校生だっぴ
- 備前市立片上高校生だっぴ
- 林野高校生だっぴ

テーマだっぴ

実施予定

- 教育×だっぴ 6 月頃
- アメポケ×だっぴ（医療福祉） 秋頃

その他ワークショップ

オサレカンパニー寄付によるワークショップ企画

探究アクション事業部

生き方百科

投稿記事目標 36 本以上

活用校目標 20 校以上

高校生インタビュアー参加者 12 名（春期～冬期の 4 期に分けて募集）

目標 UU 数 月間 2,000 以上

放課後キャリア探究

実施予定校

- 矢掛高校
- 鴨方高校
- 倉敷鷺羽高校
- 林野高校

オンライン探究部

実施期間 2024 年 5 月～2025 年 3 月で月 2 回実施
実施場所 オンライン（バーチャルオフィス「oasis」）
目標参加者数 累計 100 人

越境活動伴走

実施期間 2024 年 4 月～2025 年 3 月
実施場所 活動によって異なるため、都度対応
目標参加者数 累計 60 人

探究活動

「総合的な探究の時間」授業開発・コーディネート

- 矢掛高校
- 御津高校
- 明誠学院高校

高校生・大学生アクション助成（福武教育文化振興財団受託事業）

高校生と企業の交流イベント（KSB 瀬戸内海放送受託事業）

ユースワーク開発

ユースワーカーのスキル開発と運営ノウハウの整理
県内ユースワーク実践者のネットワーキングを推進

普及啓発事業部

大学連携

岡山大学や岡山県立大学、就実大学、山陽学園大学、IPU 環太平洋大学などの大学でインターン受入の連携を行います。

研修

行政や教員の研修を実施。今年度も中学生・高校生だっぴと連動した津山市の新入職員研修を予定。教員研修は、岡山県教育庁福利課の「職場の健康づくり研修会支援事業」に採択されています。

理事・監事

代表理事	森分 志学	
理事	柏原 拓史	創設者/公益財団法人岡山県環境保全事業団
理事	藤井 裕也	特定非営利活動法人山村エンタープライズ 副代表理事
理事	室 貴由輝	岡山県教育庁高校教育課
監事	中前 貴子	社会保険労務士法人ビズ.ウォーク 代表社員
監事	大倉 宏治	大倉宏治税理士事務所 所長

Address 〒700-0822 岡山県岡山市北区表町1丁目4-64 上之町ビル3階301

Tel 086-206-1250 (代表)

HP <http://dappi-okayama.com>

Mail dappi@dappi-okayama.com

